

自治体政策研究会 ジチラボ通信

vol.9

2018年10月発行

自治体政策研究会事務局
jichilabo@gmail.com
代表 西脇 邦雄

第8回自治体政策研究会 ご案内

- 日時：2018年12月15日（土） 午後2時～4時30分
- 場所：大阪経済法科大学 OUEL 研究センター 5F
(大阪市天王寺区船橋町2-2 鶴橋駅より北へ200m)
- テーマ：「大阪の防災と都市インフラの課題」

日頃より自治体政策研究会にご協力いただきありがとうございます。私たち研究会は発足以来、大都市制度の在り方や都市内分権と言われる大都市の住民自治のあり方を探り、とりわけ大阪府・大阪市の行政のあり方について討議してきました。

本年6月18日には大阪府北部地震、9月4日には台風21号による多数の被害があり、大阪のインフラ整備の課題が浮き彫りになりました。そこで今回は、大阪府の都市整備部長を務められ、現在は大阪高速鉄道株式会社代表取締役社長であり土木学会関西支部長もされておられます吉村庄平氏と、大阪広域水道企業団の元副理事である堀真佐司氏においでいただきます。

大阪府域の高度成長期に作られた道路、河川、橋梁、港湾、水道、下水道などの都市インフラが耐用年数を迎え大量の更新時期を迎えています。大阪府・大阪市ともに新設から維持管理重点の計画に切り替えて取り組みを進めています。そのような状況を踏まえ、吉村庄平氏からは大阪府北部地震、西日本豪雨、台風21号で何が起こったのか、そしてその時、これまでに整備されてきた都市インフラで何が守られたのか、また、守れなかったのか。大阪の防災やインフラ整備について今年の災害を通して、その成果と課題をお話いただこうと考えております。また、堀真佐司氏からは、老朽化が進み耐震化率はわずか36.0%、全国平均で63.4%の値上げが必要（2014年度比）とされる水道事業の現状および広域化と官民の連携の課題をお話いただきます。皆様のふるってのご参加をお待ちしております。



● 第8回自治体政策研究会 詳細

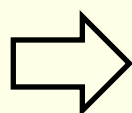
- 日時：2018年12月15日（土） 午後2時～4時半
- 場所：大阪経済法科大学 OUEL 研究センター5F
543-0024 大阪市天王寺区舟橋町2-2
(環状線鶴橋駅より北へ200m)
- 講師：吉村 庄平 氏
(大阪高速鉄道株式会社代表取締役社長、土木学会関西支部長)
テーマ：「大阪の防災と都市インフラー今年自然災害を通して考えるー」
堀 真佐司 氏 (大阪広域水道企業団元副理事)
テーマ：「水道事業における広域化・官民連携の課題」
- 定員：50名。〔自治フォーラムおおさか〕との共催です。
会場準備の都合上、事前申込にご協力ください。
- 申込締め切り：12月8日（土）
下記申込書をFAX またはメール・WEB でお願いします。
- 懇親会：研究会後、講師を囲んで懇親会を予定しております。
参加希望の方は、同時にお申込ください。
(懇親会費用3000円、当日申受けいたします)



第8回自治体政策研究会 申込書
12月15日（土）午後2時～4時30分

研究会に 参加します / 欠席します

お名前	
所属等	
連絡先等	
メールアドレス	
懇親会	参加 / 不参加



FAX : 06-6752-3391
(西脇くにお 生野事務所)

メール jichilabo@gmail.com (研究会事務局)

WEB <https://ws.formzu.net/fgen/s98830319>

←こちらのQRコードからもお申込できます。



お手数ですが12月8日（土）までにお申込下さい。
満席の場合はご容赦ください。